

全国青年農業者会議で長野県の農業者4名が日頃の取組の成果を発表します

全国8ブロックに分かれて開催された青年農業者のプロジェクト活動等の発表会において、優秀な成績を収めた農業者が各ブロックの代表者として全国から集い、日頃の研究活動や将来の農業への目標・夢を発表します。

全国から約50名の農業者が発表する中、関東ブロックの代表として長野県から4名の農業者が発表します。

日 時 令和8年 3月5日（木）12:30～17:30（受付12:00～）

発表会

3月6日（金）9:30～12:30（受付9:00～）

講演、表彰式

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

発表者の概要

<プロジェクト発表>

■園芸・特産作物部門

発表者：豊丘村 原 昌紀 氏

課題名：『ぶどうまもーる®』による
ハクビシン被害軽減調査

■経営マネジメント部門

発表者：東御市 菓田 央 氏

課題名：「ぶどう生産における農福連携」
～多様な人材活用による持続可能な農業モデルの創出～

■ 土地利用型作物部門

発表者：伊那市 小笠原 裕樹 氏

課題名：飼料用米多収品種「ふくおこし」
の収量向上に向けた取組



優秀賞受賞者4名は、
第64回全国青年農業者会議に出場します！

<意見発表>

発表者：中野市 藤森 陽一郎 氏

演台名：質の高い農産物で良い循環を

プロジェクト発表とは・・・（全5部門：園芸・特産作物、土地利用型作物、畜産経営、地域活動、経営マネジメント）

・自らの農業経営の課題を解決するために行ったプロジェクト活動を発表することで、農業技術、経営力の向上と自己研鑽、仲間意識の醸成を図る。

意見発表とは・・・

・自らの農業に対する目標や夢を発表することを通じ、農業技術、経営力の向上と自己研鑽、仲間意識の醸成を図る。



わたしの、
私たちの長野県。
150th Anniversary 1876-2026

(問い合わせ先)

担 当 農政部 農村振興課 担い手育成係 山倉、成田

電 話 026-232-0111（代表）内線3108

026-235-7242（直通）

F A X 026-235-7483

E - M a i l noson-ninaite@pref.nagano.lg.jp